

モロッコ地方自治体インフラ支援事業（融資）



地方自治体によるインフラ整備を支援し、持続可能な経済成長を後押し

事業概要

モロッコの国営金融機関である Fonds d'Équipement Communal（FEC）に長期融資を行うことにより、FECから地方自治体向けローンを拡大し、都市部の経済社会インフラ整備を加速化しつつ、都市周辺地域の州・県・市への資金的・技術的支援を行うことで、同国の持続的且つ包括的な経済成長を支援するもの。

本事業のポイント

1. 地方自治体主体のインフラ整備

モロッコでは民間投資の一層の拡大のためにも、インフラ整備が重要となっているが、財源及び人的リソースの制約から十分な対応が困難となりつつある。また、地方自治体への分権推進も優先課題の一つとなっている。かかる中、地方自治体（州・県・市）がそれぞれ主体的にインフラ整備を実施することで、インフラの拡充、引いては中長期的視点での民間ビジネス拡大が期待されている。

2. Fonds d'Équipement Communal

地方自治体向けの国営金融機関として、地方自治体への長期融資や事業実施能力の向上を目的とした技術協力の提供により、地方自治体による道路や送電線の整備、給水施設建設などのインフラ整備を約25年に亘り支援。2019年には地方自治体主体のインフラ開発における全投資額の25%をFECの融資が占めている。

